



小学校への接続 ～小学校の生活や学習への円滑な接続に向けて～

就学前教育と小学校教育との接続を考える際には、今行っている保育・教育が小学校教育のどの部分につながるのか、入学後の児童の姿を具体的に知ることが大切です。その上で、日常の教育活動を捉え直すことが、円滑な接続へとつながります。

ここでは、「規範意識の芽生え」を培う視点から、小学校生活への接続を考えます。

「規範意識の芽生え」を培う視点から見た

小学校入門期（1年生 4月～7月）の児童の姿

<p>《関わり》</p> <p>親しみ 自己発揮 共感 調整 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手のことを受け入れ、協力して活動する。（係活動、当番活動、行事など。） 友達と相談しながらルールを決めて遊んだり、一緒に何かを作ったりする。 友達や先生への親しみを深め、様々な思いを伝える。 友達のよいところやすてきなところが分かり、共感の言葉を掛ける。 思いやりのある態度で接する。（自分がされて嫌なことはしない。） 担任以外の先生や学級以外の友達、上級生に親しみを感ずる。
<p>《自立》</p> <p>自信 判断 身だしなみ 礼儀 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分のやるべきことは、時間内に済ませる。（学習の準備、片付け、着替え、給食、トイレ、挨拶） 自分の持ち物の管理や身の回りの整理整頓ができる。 時間を守り、学校生活の流れを理解して動く。（給食当番、掃除当番） 休み時間と授業の切り替えができる。
<p>《規範》</p> <p>決まり ルール マナー など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校や学級の決まりを守る。 話してよいときと悪いとき（時と場）が分かる。 よいことを進んでやろうと考え、行動する。



保育者

- 小学校入門期の児童の姿を具体的にイメージし、現在の幼児の姿とのつながりを考えてみましょう。
- 就学前教育のゴールを小学校入門期まで広げて考え、意識して指導に当たることで、円滑な接続につなげることができます。
- 保育者、小学校教員が共通の視点で、子供の姿や教育の内容・方法を協議することも重要です。幼児が経験していることを、積極的に発信しましょう。

新1年生には、様々な環境の変化が待っています。

- **物的な環境の変化** (施設の広さや扱う物の増加など)
- **人的な環境の変化** (教職員の人数、同級生、上級生など関わる人の範囲の広がりなど)
- **活動の形態の変化** (原則として集団行動になるなど)

児童が小学校での様々な変化を受け止めて、たくさんの仲間とともに楽しく生活する土台として、就学前教育で培われた**規範意識の芽生え** (「気持ちの調整をすること」「状況に応じて自分で考えて行動しようとする」「決まりを大切に思うこと」など) が大きな力を発揮します。



小学校教員

<小学校生活の様子>

- 小学校では、集団の一員として先生や友達の話を書く場面が増えます。自分が話をしたくても、先生や友達が話をしているときは最後まで聞く態度や、大事なことを落とさずに聞く力が求められます。

「せ・め・て (せすじを伸ばして/めは相手を見て/ては膝に置く)」でしっかりと聞く

→ キーワードを使うなどの工夫をして、相手の話をしっかりと聞けるように指導していきます。話がしっかりと聞けるようになると、クラスの話し合い活動も充実します。

- 小学校では、時間割に従って学習したり、休み時間を過ごしたりします。集団で生活しているため、一人ひとりが、次の活動の見通しをもって行動することが大切です。

集合時刻を守る

→ 全校朝会・集会など、集合に遅れると学年や全校に迷惑が掛かることがあるため、次の活動を見通して行動する態度が身に付くように指導していきます。

休み時間中に、次の学習の用意を済ませる

→ 小学校の5分休みは遊びの時間ではなく、トイレや水飲みを済ませ、次の学習の用意をするための時間です。短時間で気持ちを切り替えて行動できるようにします。

- 小学校には、学校、学級の決まりなど多くの決まりがあります。これは、就学前教育施設と同様に、「みんなが気持ちよく生活するため」のもので、そのため、自分だけでなく友達のけがや、周りの迷惑につながる行動については、強く注意されることもあります。

給食の配膳中は、話さないで過ごす

→ 給食の食缶には、熱いものや重いものがあるため、取扱いには注意が必要です。また、衛生面に気を付けることも大切です。そのため、当番は白衣やマスクを着用し、落ち着いて配膳します。当番でない児童も、手洗いやうがいを済ませ、静かに並んで配膳してもらいます。小学校における「気持ちよく生活する」姿の一例です。